記　者　発　表　資　料
令　和　８　年　１　１　月　１　９　日
宮城県水産林政部林業振興課
担当：大石
TEL：０２２－２１１－２９１１

令和８年度「森林づくり・木づかい表彰」について

１　趣旨

森林づくりや木材利用に対する県民等の参加及び理解の促進を図るため、みやぎ森と緑の県民条例に基づき、森林づくり並びに林業及び木材産業の振興に関し特に功績があると認められる者に対し、感謝状の贈呈を行います。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ取材して下さるようお願いします。

２　表彰日時・場所

日時：令和８年１１月２５日（水）１６時から１６時３０分まで
場所：県行政庁舎４階　庁議室
贈呈者：小林副知事
内容：１６時０５分～　感謝状授与
　　１６時１８分～　記念撮影

３　受賞者（敬称略）

（１）森林づくり表彰（２者）

受賞者（所在地）	評価のポイント	写真
大崎森林組合（大崎市）	大崎森林組合は、大崎管内を管轄区域とし、地域の森林整備および木材生産において中核的な役割を担っており、主伐時に再造林を前提とした伐採計画を策定するなど、成熟した森林資源を「使い、植え、育てる」循環型林業を推進している。 平成 30 年度から令和 7 年度までの民有林（水源林造成事業を除く）における造林面積の累計は約 102 ヘクタールに達しており、本県の森林づくりの推進に大きく貢献している。	 伐採後に再造林された森林
花山小自然体験活動支援委員会（栗原市）	花山小自然体験活動支援委員会は、栗原市花山地区において、森林・林業教育を中心とした活動に取り組んでおり、花山小学校の地域学習や自然体験活動を支援している。 平成 27 年に地元ボランティア有志が当委員会を設立して以来、10 年以上にわたって同校児童を対象にした林産現場の見学や造林・育樹体験活動などの支援を継続しており、本県の森林づくりに大きく貢献している。	 小学生の林業現場見学

（２）木づかい表彰（３者）

受賞者 （所在地）	評価のポイント	写真
株式会社 DOG（ドッグ）一級 建築士事務所 （東京都）	㈱DOG 一級建築士事務所は、戸建住宅から公共施設、教育・福祉施設、オフィスまで幅広い建築設計を全国で手掛け、建築物の木造・木質化に積極的に取り組んでいる。 県内では、県産材及び CLT の特性を活かしたシンボリックかつデザイン性の高い建築物の設計監理を担い、「友愛幼稚園（仙台市青葉区）」及び「佐元工務店新社屋（仙台市若林区）」の整備を通じて県産材の利用促進に寄与している。 さらに、両施設で見学会を開催し、県産材及びＣＬＴ建築の魅力発信と普及啓発に尽力するなど、本県の木材産業の振興に大きく貢献している。	 県産材で建設された幼稚園
登米町（とよままち）森林組合 （登米市）	登米町森林組合は、登米市登米町エリアを中心に、地域の森林整備や木材流通、森林資源の活用推進を担っており、地域森林の適切な管理・育成に取り組むとともに、県産広葉樹を活用した家具や什器等の製作・提案を行い、公共施設や民間施設への導入を通じて、広葉樹利用の普及啓発を推進している。 また、令和 8 年 3 月には、宮城県庁食堂への県産広葉樹を活用したテーブルや椅子等の什器導入に協力し、多くの県民や来庁者が県産木材の魅力や温もりに触れる機会を創出するなど、本県の広葉樹の利用促進に大きく貢献している。	 県産広葉樹を使用したテーブルとイス （県庁 2 階食堂）
丸勝（まるかつ）モルダー 特殊加工 （石巻市）	丸勝モルダー特殊加工は、高度な木材加工技術を有し、近年は県産材にこだわった伝統的な木桶・木樽製作に取り組んでいる。 令和 6～7 年度には、日本酒造りで使用する半切り桶を、初めて県産スギ材・竹材で製作し、その特性を踏まえた加工技術や竹（たけ）籠（が）の編み込みなど伝統技術を習得した。 また、令和 7 年度には県産広葉樹材を活用したワイン用貯蔵樽を先駆的に製作するなど、高度な木材加工技術を基盤に、新たな木材利用技術の習得と県産木製品の開発を実現し、県産材の用途開拓と需要創出、利用促進に大きく貢献している。	 県産スギ材を活用した 日本酒用半切り桶

<u>※事前受付は行いませんので、当日は直接会場へお越しください。</u>